※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3010

令和５年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　科学と人間生活　（啓林館）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は教科書に加え、プリントを使って進めていきます。学習内容を振り返ることができるように、プリントを完成させましょう。
・実験・観察等の実習を行う際は、説明をよく聞き、手順に沿って行いましょう。また、実習前に結果を予想し、実際に検証し、結果について考察するという習慣をつけましょう。
・疑問に思ったことはどんどん質問してください。

２　学習の到達目標

・私たちに身近な自然の原理・法則や科学技術について理解する。
・身近な科学的事象についての疑問を持ち、それに対して仮説を立て、実験や観察を行い、結果について考察するというプロセスを踏むことができる。
・学んだ内容に関連するような内容を自主的に調べ、他者と協働しながら探求活動が行える。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	科学的事象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	科学的事象の中に問題を見いだし、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を意識しながら科学的事象に関心をもち、意欲的に探求しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生命の科学 物質の科学	タンパク質と遺伝子 ヒトの視覚と光 血糖濃度の調節 免疫 生態系における微生物 微生物と人間の食生活 微生物と医学への利用 食品の科学	a:授業で行った内容や実験・観察の手順等について正しく理解しており、定期考査の問題に正しく解答することができるかどうかで評価する。 b:投げかけた開けた問いに対して科学の法則等を基に、自分なりの解答を導きだすことができるかどうか、実験・観察において予測を立てたり、結果から自分なりの考察を導き出したりすることができるかどうか、定期考査の記述式問題について正しく解答することができるかどうかで評価する。 c:出席状況や授業を受けている際の態度、授業プリントへの記入状況、実験・観察への取り組みにて評価する。	授業で行った内容や実験・観察の手順等について正しく理解しており、定期考査の問題に正しく解答することができるかどうかで評価する。	投げかけた開けた問いに対して科学の法則等を基に、自分なりの解答を導きだすことができるかどうか、実験・観察において予測を立てたり、結果から自分なりの考察を導き出したりすることができるかどうか、定期考査の記述式問題について正しく解答することができるかどうかで評価する。	授業を受けている際の態度、授業プリントへの記入状況、実験・観察への取り組みにて評価する。
2学期	宇宙や地球の科学 物質の科学	身近な天体 潮の満ち引き 太陽放射と地球 大気の運動 河川のはたらきによる景観と災害 地震による景観と災害 火山による景観と災害 プラスチック	a:授業で行った内容や実験・観察の手順等について正しく理解しており、定期考査の問題に正しく解答することができるかどうかで評価する。 b:投げかけた開けた問いに対して科学の法則等を基に、自分なりの解答を導きだすことができるかどうか、実験・観察において予測を立てたり、結果から自分なりの考察を導き出したりすることができるかどうか、定期考査の記述式問題について正しく解答することができるかどうかで評価する。 c:出席状況や授業を受けている際の態度、授業プリントへの記入状況、実験・観察への取り組みにて評価する。	授業で行った内容や実験・観察の手順等について正しく理解しており、定期考査の問題に正しく解答することができるかどうかで評価する。	投げかけた開けた問いに対して科学の法則等を基に、自分なりの解答を導きだすことができるかどうか、実験・観察において予測を立てたり、結果から自分なりの考察を導き出したりすることができるかどうか、定期考査の記述式問題について正しく解答することができるかどうかで評価する。	授業を受けている際の態度、授業プリントへの記入状況、実験・観察への取り組みにて評価する。

※令和４年度以降入学生用

3学期	光や熱の科学 物質の科学	光の進み方 光の波としての性質 電磁波とその利用 熱とは何か エネルギーの利用 元素の周期表	a:授業で行った内容や実験・観察の手順等について正しく理解しており、定期考査の問題に正しく解答することができるかどうかで評価する。 b:投げかけた開けた問いに対して科学の法則等を基に、自分なりの解答を導きだすことができるかどうか、実験・観察において予測を立てたり、結果から自分なりの考察を導き出したりすることができるかどうか、定期考査の記述式問題について正しく解答することができるかどうかで評価する。 c:出席状況や授業を受けている際の態度、授業プリントへの記入状況、実験・観察への取り組みにて評価する。	授業で行った内容や実験・観察の手順等について正しく理解しており、定期考査の問題に正しく解答することができるかどうかで評価する。	投げかけた開けた問いに対して科学の法則等を基に、自分なりの解答を導きだすことができるかどうか、実験・観察において予測を立てたり、結果から自分なりの考察を導き出したりすることができるかどうか、定期考査の記述式問題について正しく解答することができるかどうかで評価する。	授業を受けている際の態度、授業プリントへの記入状況、実験・観察への取り組みにて評価する。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度